

2022年度通常公募_団体情報シート				
団体名	株式会社クロスエイジ		団体web サイトURL	https://crossage.com/
主眼	申請事業名		申請受付番号	220112
	九州のスター的な農家による農福連携事業		申請事業の分類①	③ソーシャルビジネス形成支援事業
副眼	大規模農家の福祉部門の内外部化による地方在住の障害者雇用創出		申請事業の分類②	
			申請事業の分類③	
優先すべき社会の諸課題選択科目				
領域①	3) 地域社会における活力の低下その他の社会的に困難な状況に直面している地域の支援に係る活動	領域②	2) 日常生活又は社会生活を営む上での困難を有する者の支援に係る活動	
分野①		分野②		
	⑦ 地域の働く場づくりの支援や地域活性化などの課題解決に向けた取組の支援		④ 働くことが困難な人への支援	
	-		-	
領域③		領域④		
分野③	0	分野④		
	-		-	
	-		-	
	-		-	
申請事業概要				
福岡県、及び九州各県において、農福連携の優良な事例を周知する説明会をリアルとオンラインで開催し、新たに福祉部門の内外部化（事業3年目で就労支援事業所開設）に取り組むスター的な農業法人を実行団体として採択する。採択後は、資金支援、事業推進計画策定、組織基盤強化支援、必要な作業の切り出しとマニュアル作成、物件探し・改修、職員の募集を行い、障害者が農業分野で活躍できる環境づくりを実行団体と資金分配団体が協力しながら行っていく。				
コンソーシアムの幹事団体である株式会社クロスエイジが、大規模農家の農業経営を総合的にプロデュースしてきた知見を活かし、3名のPOで全実行団体の伴走支援を行いつつ、農業界で脆弱なガバナンスやコンプライアンス関連の規定整備（組織基盤強化）のサポートを構成団体の一般社団法人SINKa（PO1名）が行い、就労支援事業所の運営・地域や関係機関との連携サポートを構成団体の株式会社ONEGO（PO1名）が行っていく。				

団体組織情報			
1	●設立・法人取得年月日		
	設立年月日		2005/03/14
	法人格取得年月日		2005/03/14
2	●団体概要		
	団体概要		売上3,000万円以上の農家を主な対象とし、「稼げる農家数の拡大」「利用農地の拡大」「障害者の雇用創出」「外国人との共生」「新たな担い手の誕生」を社会的なインパクトとして生み出せるように活動している。具体的な業務としては、農家の販路開拓のための「流通プロデュース」、差別化できる商品開発のための「商品プロデュース」、組織づくりとスマート農業を推進する「生産者プロデュース」を行い、農業の総合的なプロデュースを通じて地域にスター農家を創出している。
3	●代表者情報		
	代表者名		藤野 直人
	代表者の役職		代表取締役
	代表者名 2		
4	●役員		
	役員の数		4人
	(その内) 監事/監査役・会計参与の数		1人
	置いている監事のうち公認会計士または税理士の人数		0人
5	●事務局職員		
	職員・従業員合計		32人
	以下、職員・従業員の内訳		
	常勤・有給・有期		0人
	常勤・有給・無期		32人
	常勤・無給(有期・無期)		0人
	非常勤・有給・有期		0人
非常勤・有給・無期		0人	
非常勤・無給(有期・無期)		0人	
6	●資金管理体制		
	決済責任者、経理担当者、通帳管理者のうち、決済責任者と通帳管理者が異なること		異なっている
7	●区分経理・帳簿		
	1.必要な会計帳簿が備えられている		はい
	2.業務別に区分経理ができる体制である		はい
8	●監査		
	年間決算の監査を行っているか		①監事を実施

助成実績		
1	前年度の助成件数 (件)	19
2	前年度の助成総額 (円)	30,400,000円
助成事業の実績内容		
3	<p>当社は民間企業であるため、資金分配団体としての実績はない。そのため、休眠預金事業において、SB枠・コロナ枠資金分配団体としての経験と実績のある一般社団法人SINKaを構成団体としてコンソーシアムを組んでいる。以下、SINKaの実績である。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・2020年度採択の休眠預金等活用制度に基づく「福岡子ども若者、困窮者応援笑顔創造事業」を実施（2021年3月～2022年3月） <p>実行団体との協働により、子ども若者、ひとり親世帯・困窮家庭、子育て中の親、養護施設入所・退所者、発達障害者等に対し、食支援、オンライン学習支援、就労支援など多様な支援を実施。社会的脆弱性を抱える方に対して、ふれあい・交流・コミュニティ構築により居場所と出番づくりにつなげる。助成終了後の出口戦略へ向けて事業開始当初から実行団体への支援を継続して行うことで、休眠預金実行団体へ4団体が応募し、1団体が採択（3団体未定）、1団体が他助成金に採択されている。また、NPO法人にあっては認定（認定NPO法人制度）へ取り組みを進めている団体もある。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・2020年7月豪雨復興支援、2021年8月豪雨に際して、HP、SNS等を通じて広報し、支援金を集め、活動団地支援金として分配及び伴走支援を実施。 ・2021年度は、福岡子ども応援プロジェクト～コロナ禍でもチャレンジ！～を立ち上げ、SINKa基金に支援金を集め、福岡の活動団体に分配。 	